


2020 ~ 2021 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

●会長 松本 一也

●幹事 福井 学

 No.1703 令和 02 年 07 月 15 日 第 37 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org

ロータリーは機会の扉を開く

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「Joyful And Good」

(ソングリーダー 古田哲朗)

■会長の時間 (会長 松本一也)



「レジ袋の有料化と海洋汚染について」

7月1日に、レジ袋の有料化が始まりました。もうかなり以前から言われていたことですが、レジ袋等のプラスチックゴミが海を汚染し、地球の生態系に著しいダメージをあたえています。

2018年には、タイで衰弱したゴンドウクジラが発見され、救助隊が手当をしましたが死んでしまいました。解剖の結果、胃の中からは80枚のレジ袋など、8キロ近いプラスチックゴミが出てきたそうです。クジラは、ビニール袋を食べ物と勘違いし食べ、これが胃に詰まり、餌を食べられずに餓死しものと見られています。このようなことは、イルカやウミガメなどの、他の海洋生物の間でも起こっています。

今から48年ほど昔々、学生のときに、サンゴ礁に囲まれ、東洋の真珠とも呼ばれる与論島に行きました。ユリが浜には星の砂があり、島も海も人の心も美しく、大変ロマンティックな風情でした。しかし、それほど美しい砂浜も、場所によつては、うっかり廃泊ボールを踏みつけ、ベタベタして取れず気持ち悪い思いをしたことを覚えています。当時から既に海洋汚染は始まっていた。現在でも、去年の4月に宮古島の海岸5か所に1センチから5センチ大の大量の廃泊ボールが漂着しました。これも、海洋汚染のひとつです。

海洋に流失するプラスチックごみの量は、世界中で年間800万トンであるという試算があります。このまま放置すれば、2050年には海洋プラスチックごみの重量が、地球上に生'自、する魚の重量を超えるという予測もあります。

1年間に、海洋に流失するプラスチックごみの推定発生量は、国別にみると、(2010年の推計)

| | | |
|-----------|--------|----------|
| 1位 中国 | 353万トン | |
| 2位 インドネシア | 129万トン | |
| 3位 フィリピン | 75万トン | |
| 4位 ベトナム | 73万トン | |
| 5位 スリランカ | 64万トン | |
| 20位 アメリカ | 11万トン | |
| 30位 日本 | 6万トン | となっています。 |

中国が断トツ1位ですが、実は中国も近年は、無料レジ袋の配布をやめるなど、ゴミを減らす努力はしているようですが、いかにせん人口が多すぎて廃棄物の管理が行き届いていないのが実態だそうです。

こうしてみると、日本の流出量6万トンは、他の国にくらべ、人口の割には少ない様に思われます。日本の家庭ごみ、その他の廃棄物等の分別回収がうまくいっていて、海に直接流出する量が少ないからかもしれません。

しかし、2018年の国連報告書によれば、日本人一人当たりのプラスチック製の容器や包装の総廃棄量は、年間32キロであり、アメリカの45キロに次いで、世界で2番目に多いという事も、また事実です。

ある調査では、海洋プラスチックゴミのうち、レジ袋の占める割合は8%ほどだそうです。レジ袋有料化によって減らせるプラスチックごみの量はわずかですが、それにより、私たちが自主的にプラスチックごみを削減しようと、意識することが大事であると思います。

今年度の東南ロータリークラブのテーマは、「子供たちに未来を」としました。

先ほどのプラスチックゴミによる海洋汚染、先週述べた地球温暖化による気候変動、これ等の問題に手をこまねていけば、未来の子供達に残されているのは、汚染された海、気候変動により破壊された地球です。

このような、負の遺産を、絶対に子供たちに残してはいけません。先週も披露しましたが、もう一度言わせてください。

スウェーデンの16歳の少女、グレタ・トゥーンベリさんは、国連気候行動サミットで60カ国の首脳や閣僚を前にして、泣きながら「人々は苦しんでいます。人々は死んでいます。生態系全体が崩壊しています。

私たちは大量絶滅の入り口にいるというのに、どうして、おカネや永遠の経済成長というおとぎ話を語ることができるの。よくもまあそんなマネができるわね。(How dare you!）」と訴えました。

そうです。地球の未来は、子供たちのためにあるのです。

■幹事報告

(幹事 福井 学)



■新会員紹介 (会長 松本一也)

松田和成 君



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 杉本整哉)



| 月日 | 会員数 | 出席者数 | MU | 修正出席者数 | 出席率 (%) |
|--------|------------------|------|----|--------|---------|
| 07月01日 | 42 (免3) 39 | 35 | 2 | 37 | 94.87 |
| 07月15日 | 42 (免5) 37 | 31 | | | 83.78 |

☆出席免除

07月01日 住江正治 島村徹男 鷲山法雲
07月15日 住江正治 島村徹男 鷲山法雲 志賀重人
佐野 茂

☆欠席者 (2名)

07月01日 山本浩之 山坂哲生

今度の100%出席の日は 07月22日です。

■スマイル

(親睦・スマイル担当 堀内健太郎)



◎林明様 (熊本江南RC)・川原瞳さん (グローバル補助金奨学生)
10,000円

本日はご招待いただきありがとうございました。

◎宮川義行 7,000円

本日、家族会で皆さんと元気に会えた事をお喜び申し上げます。ロータリーの青年部のローターアクトクラブは今期、2名が卒業、桜井君と馬氷君の2名でスタートします。将来のロータリアンを目指してロータリー精神と四つのテストの実践に励んでもらいたいと思います。今後もローターアクトの活動に皆さんのご協力をよろしくお願いします。

◎内田信行 5,000円

ロータリー財団副部門長 林明さん、グローバル補助金奨学生 川原瞳さんのご来訪を歓迎してスマイルします

◎全員スマイル 31,000円

■グローバル補助金奨学生紹介及び卓話

(代表連絡担当者 内田信行)

(地区ロータリー財団副部門長 林明様)



グローバル補助金奨学生 川原 瞳さん



■点鐘

編集者 沼田敏雄

新年度家族会

司会 親睦・スマイル担当委員会

●開宴の挨拶

(親睦・スマイル担当 堀内健太郎)



●直前会長へ 記念バッジと花束の贈呈

(会長 松本一也)

内田信行 直前会長



●お礼の辞

(内田信行 直前会長)



●優秀スマイル賞表彰 花束の贈呈

(会長 松本一也)

2019-2020年度 優秀スマイル賞 内田信行 会員
2019-2020年度 優秀スマイル賞 宮川義行 会員
2019-2020年度 優秀スマイル賞 古庄浩二 会員
2019-2020年度 優秀スマイル賞 沼田敏雄 会員



●乾杯

(長期戦略委員長 松本 繁)



●熊本東南ロータリーアクト紹介

(青少年奉仕担当 宮川義行)



～ 歓 談 ～



●閉会の辞

(副会長 山田公也)



熊本東南ロータリークラブ グローバル補助金奨学生について
(経緯)



川原 瞳 (かわはら ひとみ) さん
熊本市在住、熊本県立済々黴高等学校卒、筑波
大学生命環境学部卒

留学先

マンチェスター大学 (イギリス)、期間 2020.9 ~ 2021.9

●川原瞳さんが国際ロータリー第 2720 地区のグローバル補助金
奨学生に応募。

●地区のロータリー財団部門が事前審査後、熊本市域ロータリー
クラブに対してグローバル補助金奨学生 援助国側ホストロー

- タリークラブを募集。(2020年2月)
- 熊本東南ロータリークラブが立候補をして、援助国側ホストロータリークラブに選ばれる。
- 面接会を開催し、川原瞳さんがグローバル補助金奨学生に決定。(4月22日)
- グローバル補助金申請書の作成開始。(My ROTARY)
- 留学先のマンチェスター大学が所在するイギリスの国際ロータリー第1285地区のガバナーにメールを送り、グローバル補助金の実施国側ロータリークラブを探してもらうように依頼。(5月)
- 国際ロータリー第1285地区のストックポート・ランプライター・ロータリークラブが実施国側ロータリークラブに決定。(6月)
- グローバル補助金申請書を国際ロータリーに提出し(6月)、承認される。(7月)
- 内田信行会員より(公財)ロータリー日本財団へ、恒久基金として1,000ドル寄付。

国際ロータリー第2720地区
2019～2020年度・2020～2021年度
ロータリー財団部門長 川崎誠治(宇城RC)
副部門長 林明(熊本江南RC)

熊本東南RC グローバル補助金委員会メンバー
代表連絡担当者 内田信行
委員 中島祐爾 松本一也 福井学

グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの**重点分野**に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

グローバル補助金プロジェクトの立案に関する詳細は、「[グローバル補助金ガイド](#)」をご覧ください。この資料では、補助金の申請、実施、進捗と最終報告について説明されています。

グローバル補助金による活動の種類

グローバル補助金は、次のような活動に使用できます。

- 人道的プロジェクト
- 奨学金：大学院レベルの留学
- 職業研修チーム(VTT)：専門職業に関係する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣

支給額と支給方法

予算30,000ドル以上のプロジェクトが対象となります。グローバル補助金では、クラブ/地区からのDDF(地区財団活動資金)に対して100%(同額)の割合で、財団からWF(国際財団活動資金)の上乗せが追加されます。上乗せの金額は、最低15,000ドル、最高400,000ドルとなります。また、グローバル補助金は、[冠名基金から生じた収益と冠名指定寄付](#)からも支給されます。

資格条件

活動が実施される国の地区とクラブおよび援助国側の地区または

クラブは、グローバル補助金に申請する前に、参加資格認定を受けなければなりません。詳しくは[参加資格認定のプロセスと補助金管理のコース](#)をご参照ください。地区財団活動資金(DDF)の利用計画やクラブの参加資格認定方法については、クラブと地区ロータリー財団委員長がサポートを提供します。

申請書の提出にあたってのヒント

しっかりとしたプロジェクト計画とグローバル補助金の申請書を仕上げるために、計画の早い段階から地元の専門家と相談しましょう。地区リソースネットワーク(以下参照)がそのお手伝いをできます。

申請書が承認されるには、プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動で、以下の要件が明確に記載されていなければなりません。

- ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後も活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること
- ・測定可能な目標を持っていること
- ・ロータリーの**重点分野**のいずれかに該当すること
- ・地域社会のニーズに応えること。人道的プロジェクトまたは職業研修チームを支援するためにグローバル補助金を申請するすべてのクラブと地区は、まず[地域社会の調査](#)を実施し、調査で学んだことを基にプロジェクトを立案しなければなりません。
- ・ロータリアンと地域社会の人々の両方が積極的に参加すること
- ・補助金の[「授与と受諾の条件」](#)に記載された要件を順守すること

グローバル補助金は、年度を通じて随時[申請する](#)ことができ、申請が受理された順に審査が行われます。詳しくは、[グローバル補助金の流れ](#)をご覧ください。

留意事項：提唱クラブまたは提唱地区は、8月、9月、10月のいずれかに留学を開始する奨学生の申請書を、6月30日までにロータリー財団に提出する必要があります。

モニタリングと評価

プロジェクトのモニタリングと評価はグローバル補助金プロジェクトにおける重要な要素です。適切なモニタリングと報告を行うことによって、ロータリー補助金が地域社会にとって好ましい変化をもたらしたことを確認できます。

グローバル補助金のモニタリングと評価について詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

また、グローバル補助金の報告はオンラインで提出する必要があります。報告書の準備のため、こちらの[テンプレート](#)をダウンロードしてご利用ください。

地区リソースネットワーク

ロータリーの重点分野、グローバル補助金、プロジェクト計画などの分野に詳しい地元のメンバーが最も頼れるリソースとなるでしょう。これには、学友、ローターアクター、ロータリー行動グループメンバー、[ロータリー財団専門家グループ](#)も含まれます。実施予定のプロジェクトの種類に詳しい専門家グループメンバーからプロジェクトの立案・実施に関する助言を得ることを希望する場合は、cadre@rotary.orgにご連絡ください。

また、地区リソースネットワークの人たちを紹介してもらうよう、地区国際奉仕委員長にご連絡ください。地区で国際奉仕委員長が任命されていない場合は、地区ガバナーと協力するか、rotary.service@rotary.orgまでご連絡ください。